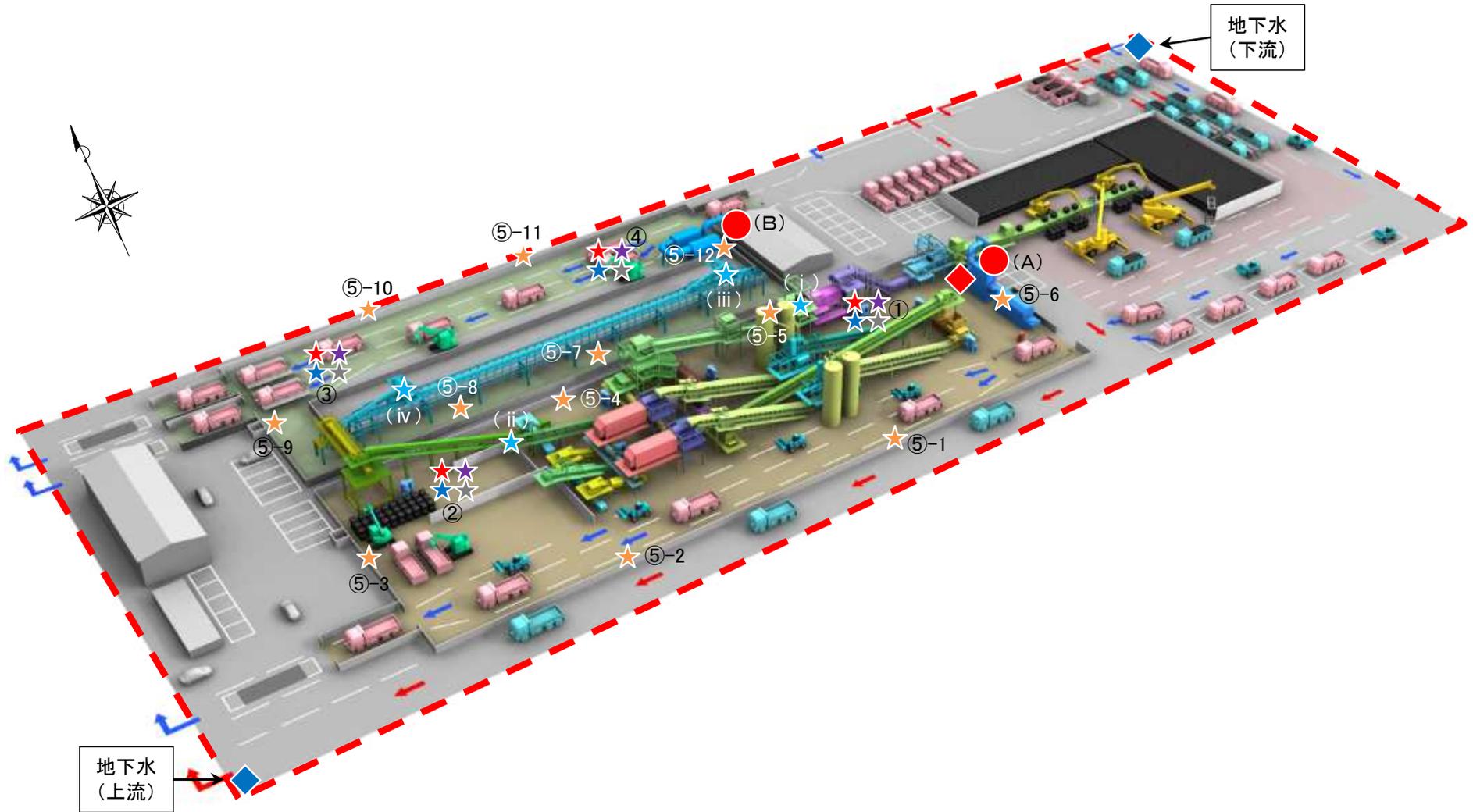


# 受入・分別施設(双葉②工区)における 周辺環境及び作業環境測定地点(月次測定)



★: 施設の位置

## 【凡例】

- |                 |                 |                |
|-----------------|-----------------|----------------|
| ◆ : 地下水中の放射能濃度等 | ● : 排気中の放射能濃度   | ◆ : 排水中の放射能濃度  |
| ★ : 粉じん濃度       | ★ : 空間線量率(作業環境) | ★ : 空気中の放射能濃度  |
| ★ : 表面汚染密度(床)   | ★ : 表面汚染密度(壁)   | ★ : 表面汚染密度(設備) |
| ---             | ---             | ---            |
- : 敷地境界線



# 受入・分別施設(双葉②工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2021年3月

## ◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2019/1/17 (稼働前)		47
	2021/3/15 (稼働後)		61
下流	2019/1/17 (稼働前)		26
	2021/3/15 (稼働後)		34

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2019/1/17 (稼働前)		10
	2021/3/15 (稼働後)		48
下流	2019/1/17 (稼働前)		12
	2021/3/15 (稼働後)		20

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
上流	2019/1/17 (稼働前)		ND
	2021/3/15 (稼働後)		ND
下流	2019/1/17 (稼働前)		ND
	2021/3/15 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

## ●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		放射能濃度 (Bq/m <sup>3</sup> )
		測定日		
集じん機A	円筒ろ紙	2021/3/15 (稼働後)		ND
	ドレン部	2021/3/15 (稼働後)		ND
集じん機B	円筒ろ紙	2021/3/15 (稼働後)		ND
	ドレン部	2021/3/15 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：ろ紙部：0.2 Bq/m<sup>3</sup>、ドレン部：0.8 Bq/m<sup>3</sup>

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

## ◆排水中の放射能濃度

排水実績はないため測定なし。

## ★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m <sup>3</sup> )
	測定日		
①	2021/3/15 (稼働後)		1.7
②	2021/3/15 (稼働後)		1.6
③	2021/3/15 (稼働後)		1.2
④	2021/3/15 (稼働後)		3.5

定量下限値：0.1mg/m<sup>3</sup>、高濃度粉じんの下限値：10mg/m<sup>3</sup>

## ★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
①	2021/3/15 (稼働後)		0.10
②	2021/3/15 (稼働後)		0.11
③	2021/3/15 (稼働後)		0.20
④	2021/3/15 (稼働後)		0.19

## ★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	
		Cs-134 (Bq/cm <sup>3</sup> )	Cs-137 (Bq/cm <sup>3</sup> )
①	2021/3/15 (稼働後)	ND	ND
②	2021/3/15 (稼働後)	ND	ND
③	2021/3/15 (稼働後)	ND	ND
④	2021/3/15 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10<sup>-7</sup>Bq/cm<sup>3</sup>、セシウム137：1.0 ×10<sup>-7</sup>Bq/cm<sup>3</sup>

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm<sup>3</sup>]の限度：セシウム134の濃度/2×10<sup>-3</sup>+セシウム137の濃度/3×10<sup>-3</sup>≤1

## 表面汚染密度(★床、★壁、★設備)

	測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm <sup>2</sup> )
		測定日		
床	①	2021/3/15 (稼働後)		ND
	②	2021/3/15 (稼働後)		ND
	③	2021/3/15 (稼働後)		ND
	④	2021/3/15 (稼働後)		ND
壁	⑤-1	2021/3/15 (稼働後)		ND
	⑤-2	2021/3/15 (稼働後)		ND
	⑤-3	2021/3/15 (稼働後)		ND
	⑤-4	2021/3/15 (稼働後)		ND
	⑤-5	2021/3/15 (稼働後)		ND
	⑤-6	2021/3/15 (稼働後)		ND
	⑤-7	2021/3/15 (稼働後)		ND
	⑤-8	2021/3/15 (稼働後)		ND
	⑤-9	2021/3/15 (稼働後)		ND
	⑤-10	2021/3/15 (稼働後)		ND
	⑤-11	2021/3/15 (稼働後)		ND
	⑤-12	2021/3/15 (稼働後)		ND
設備	(i) 破袋機	2021/3/15 (稼働後)		ND
	(ii) 20mmオーバーサイズ集合ベルコン	2021/3/15 (稼働後)		ND
	(iii) トリッパー-コンベア	2021/3/15 (稼働後)		ND
	(iv) トリッパー-コンベア	2021/3/15 (稼働後)		ND

表面汚染密度検出下限値：0.63 Bq/cm<sup>2</sup>

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm<sup>2</sup>

# 受入・分別施設(双葉②工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2021年2月

## ◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2019/1/17 (稼働前)		47
	2021/2/4 (稼働後)		51
下流	2019/1/17 (稼働前)		26
	2021/2/4 (稼働後)		30

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2019/1/17 (稼働前)		10
	2021/2/4 (稼働後)		20
下流	2019/1/17 (稼働前)		12
	2021/2/4 (稼働後)		17

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
上流	2019/1/17 (稼働前)		ND
	2021/2/4 (稼働後)		ND
下流	2019/1/17 (稼働前)		ND
	2021/2/4 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

## ●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		放射能濃度 (Bq/m <sup>3</sup> )
		測定日		
集じん機A	円筒ろ紙	2021/2/4 (稼働後)		ND
	ドレン部	2021/2/4 (稼働後)		ND
集じん機B	円筒ろ紙	2021/2/4 (稼働後)		ND
	ドレン部	2021/2/4 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：ろ紙部：0.2 Bq/m<sup>3</sup>、ドレン部：0.9 Bq/m<sup>3</sup>

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

## ◆排水中の放射能濃度

排水実績はないため測定なし。

## ★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m <sup>3</sup> )
	測定日		
①	2021/2/4 (稼働後)		3.6
②	2021/2/4 (稼働後)		4.1
③	2021/2/4 (稼働後)		1.4
④	2021/2/4 (稼働後)		0.8

定量下限値：0.1mg/m<sup>3</sup>、高濃度粉じんの下限値：10mg/m<sup>3</sup>

## ★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
①	2021/2/4 (稼働後)		0.10
②	2021/2/4 (稼働後)		0.12
③	2021/2/4 (稼働後)		0.19
④	2021/2/4 (稼働後)		0.17

## ★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	
		Cs-134 (Bq/cm <sup>3</sup> )	Cs-137 (Bq/cm <sup>3</sup> )
①	2021/2/4 (稼働後)	ND	ND
②	2021/2/4 (稼働後)	ND	ND
③	2021/2/4 (稼働後)	ND	ND
④	2021/2/4 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10<sup>-7</sup>Bq/cm<sup>3</sup>、セシウム137：1.0 ×10<sup>-7</sup>Bq/cm<sup>3</sup>

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm<sup>3</sup>]の限度：セシウム134の濃度/2×10<sup>-3</sup>+セシウム137の濃度/3×10<sup>-3</sup>≤1

## 表面汚染密度(★床、★壁、★設備)

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm <sup>2</sup> )
	測定日		
床	①	2021/2/4 (稼働後)	ND
	②	2021/2/4 (稼働後)	ND
	③	2021/2/4 (稼働後)	ND
	④	2021/2/4 (稼働後)	ND
壁	⑤-1	2021/2/4 (稼働後)	ND
	⑤-2	2021/2/4 (稼働後)	ND
	⑤-3	2021/2/4 (稼働後)	ND
	⑤-4	2021/2/4 (稼働後)	ND
	⑤-5	2021/2/4 (稼働後)	ND
	⑤-6	2021/2/4 (稼働後)	ND
	⑤-7	2021/2/4 (稼働後)	ND
	⑤-8	2021/2/4 (稼働後)	ND
	⑤-9	2021/2/4 (稼働後)	ND
	⑤-10	2021/2/4 (稼働後)	ND
	⑤-11	2021/2/4 (稼働後)	ND
	⑤-12	2021/2/4 (稼働後)	ND
設備	(i) 破袋機	2021/2/4 (稼働後)	ND
	(ii) 20mmオーバーサイズ集合ベルコン	2021/2/4 (稼働後)	ND
	(iii) トリッパー-コンベア	2021/2/4 (稼働後)	ND
	(iv) トリッパー-コンベア	2021/2/4 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.63 Bq/cm<sup>2</sup>

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm<sup>2</sup>

# 受入・分別施設(双葉②工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2021年1月

## ◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2019/1/17 (稼働前)		47
	2021/1/7 (稼働後)		47
下流	2019/1/17 (稼働前)		26
	2021/1/7 (稼働後)		31

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2019/1/17 (稼働前)		10
	2021/1/7 (稼働後)		13
下流	2019/1/17 (稼働前)		12
	2021/1/7 (稼働後)		14

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
上流	2019/1/17 (稼働前)		ND
	2021/1/7 (稼働後)		ND
下流	2019/1/17 (稼働前)		ND
	2021/1/7 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

## ●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		放射能濃度 (Bq/m <sup>3</sup> )
		測定日		
集じん機A	円筒ろ紙	2021/1/7 (稼働後)		ND
	ドレン部	2021/1/7 (稼働後)		ND
集じん機B	円筒ろ紙	2021/1/7 (稼働後)		ND
	ドレン部	2021/1/7 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：ろ紙部：0.2 Bq/m<sup>3</sup>、ドレン部：1.0 Bq/m<sup>3</sup>

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

## ◆排水中の放射能濃度

排水実績はないため測定なし。

## ★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m <sup>3</sup> )
	測定日		
①	2021/1/7 (稼働後)		1.4
②	2021/1/7 (稼働後)		2.4
③	2021/1/7 (稼働後)		0.2
④	2021/1/7 (稼働後)		0.2

定量下限値：0.1mg/m<sup>3</sup>、高濃度粉じんの下限値：10mg/m<sup>3</sup>

## ★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
①	2021/1/7 (稼働後)		0.09
②	2021/1/7 (稼働後)		0.11
③	2021/1/7 (稼働後)		0.18
④	2021/1/7 (稼働後)		0.16

## ★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	
		Cs-134 (Bq/cm <sup>3</sup> )	Cs-137 (Bq/cm <sup>3</sup> )
①	2021/1/7 (稼働後)	ND	ND
②	2021/1/7 (稼働後)	ND	ND
③	2021/1/7 (稼働後)	ND	ND
④	2021/1/7 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10<sup>-7</sup>Bq/cm<sup>3</sup>、セシウム137：1.0 ×10<sup>-7</sup>Bq/cm<sup>3</sup>

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm<sup>3</sup>]の限度：セシウム134の濃度/2×10<sup>-3</sup>+セシウム137の濃度/3×10<sup>-3</sup>≤1

## 表面汚染密度(★床、★壁、★設備)

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm <sup>2</sup> )
	測定日		
床	①	2021/1/7 (稼働後)	ND
	②	2021/1/7 (稼働後)	ND
	③	2021/1/7 (稼働後)	ND
	④	2021/1/7 (稼働後)	ND
壁	⑤-1	2021/1/7 (稼働後)	ND
	⑤-2	2021/1/7 (稼働後)	ND
	⑤-3	2021/1/7 (稼働後)	ND
	⑤-4	2021/1/7 (稼働後)	ND
	⑤-5	2021/1/7 (稼働後)	ND
	⑤-6	2021/1/7 (稼働後)	ND
	⑤-7	2021/1/7 (稼働後)	ND
	⑤-8	2021/1/7 (稼働後)	ND
	⑤-9	2021/1/7 (稼働後)	ND
	⑤-10	2021/1/7 (稼働後)	ND
	⑤-11	2021/1/7 (稼働後)	ND
	⑤-12	2021/1/7 (稼働後)	ND
設備	(i) 破袋機	2021/1/7 (稼働後)	ND
	(ii) 20mmオーバーサイズ集合ベルコン	2021/1/7 (稼働後)	ND
	(iii) トリッパー-コンベア	2021/1/7 (稼働後)	ND
	(iv) トリッパー-コンベア	2021/1/7 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.63 Bq/cm<sup>2</sup>

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm<sup>2</sup>

# 受入・分別施設(双葉②工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年12月

## ◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2019/1/17 (稼働前)		47
	2020/12/11 (稼働後)		47
下流	2019/1/17 (稼働前)		26
	2020/12/11 (稼働後)		28

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2019/1/17 (稼働前)		10
	2020/12/11 (稼働後)		14
下流	2019/1/17 (稼働前)		12
	2020/12/11 (稼働後)		20

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
上流	2019/1/17 (稼働前)		ND
	2020/12/11 (稼働後)		ND
下流	2019/1/17 (稼働前)		ND
	2020/12/11 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

## ●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		放射能濃度 (Bq/m <sup>3</sup> )
		測定日		
集じん機A	円筒ろ紙	2020/12/11 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/12/11 (稼働後)		ND
集じん機B	円筒ろ紙	2020/12/11 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/12/11 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：ろ紙部：0.2 Bq/m<sup>3</sup>、ドレン部：0.9 Bq/m<sup>3</sup>

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

## ◆排水中の放射能濃度

排水実績はないため測定なし。

## ★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m <sup>3</sup> )
	測定日		
①	2020/12/11 (稼働後)		1.4
②	2020/12/11 (稼働後)		1.6
③	2020/12/11 (稼働後)		2.5
④	2020/12/11 (稼働後)		0.8

定量下限値：0.1mg/m<sup>3</sup>、高濃度粉じんの下限値：10mg/m<sup>3</sup>

## ★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
①	2020/12/11 (稼働後)		0.11
②	2020/12/11 (稼働後)		0.15
③	2020/12/11 (稼働後)		0.22
④	2020/12/11 (稼働後)		0.18

## ★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	
		Cs-134 (Bq/cm <sup>3</sup> )	Cs-137 (Bq/cm <sup>3</sup> )
①	2020/12/11 (稼働後)	ND	ND
②	2020/12/11 (稼働後)	ND	ND
③	2020/12/11 (稼働後)	ND	ND
④	2020/12/11 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10<sup>-7</sup>Bq/cm<sup>3</sup>、セシウム137：1.0 ×10<sup>-7</sup>Bq/cm<sup>3</sup>

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm<sup>3</sup>]の限度：セシウム134の濃度/2×10<sup>-3</sup>+セシウム137の濃度/3×10<sup>-3</sup>≤1

## 表面汚染密度(★床、★壁、★設備)

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm <sup>2</sup> )
	測定日		
床	①	2020/12/11 (稼働後)	ND
	②	2020/12/11 (稼働後)	ND
	③	2020/12/11 (稼働後)	ND
	④	2020/12/11 (稼働後)	ND
壁	⑤-1	2020/12/11 (稼働後)	ND
	⑤-2	2020/12/11 (稼働後)	ND
	⑤-3	2020/12/11 (稼働後)	ND
	⑤-4	2020/12/11 (稼働後)	ND
	⑤-5	2020/12/11 (稼働後)	ND
	⑤-6	2020/12/11 (稼働後)	ND
	⑤-7	2020/12/11 (稼働後)	ND
	⑤-8	2020/12/11 (稼働後)	ND
	⑤-9	2020/12/11 (稼働後)	ND
	⑤-10	2020/12/11 (稼働後)	ND
	⑤-11	2020/12/11 (稼働後)	ND
	⑤-12	2020/12/11 (稼働後)	ND
設備	(i) 破袋機	2020/12/11 (稼働後)	ND
	(ii) 20mmオーバーサイズ集合ベルコン	2020/12/11 (稼働後)	ND
	(iii) ドリッパーコンベア	2020/12/11 (稼働後)	ND
	(iv) ドリッパーコンベア	2020/12/11 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.63 Bq/cm<sup>2</sup>

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm<sup>2</sup>

# 受入・分別施設(双葉②工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年11月

## ◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2019/1/17 (稼働前)		47
	2020/11/13 (稼働後)		47
下流	2019/1/17 (稼働前)		26
	2020/11/13 (稼働後)		31

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2019/1/17 (稼働前)		10
	2020/11/13 (稼働後)		11
下流	2019/1/17 (稼働前)		12
	2020/11/13 (稼働後)		15

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
上流	2019/1/17 (稼働前)		ND
	2020/11/13 (稼働後)		ND
下流	2019/1/17 (稼働前)		ND
	2020/11/13 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

## ●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		放射能濃度 (Bq/m <sup>3</sup> )
		測定日		
集じん機A	円筒ろ紙	2020/11/13 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/11/13 (稼働後)		ND
集じん機B	円筒ろ紙	2020/11/13 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/11/13 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：ろ紙部：0.2 Bq/m<sup>3</sup>、ドレン部：0.9 Bq/m<sup>3</sup>

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

## ◆排水中の放射能濃度

排水実績はないため測定なし。

## ★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m <sup>3</sup> )
	測定日		
①	2020/11/13 (稼働後)		0.8
②	2020/11/13 (稼働後)		1.5
③	2020/11/13 (稼働後)		1.7
④	2020/11/13 (稼働後)		1.4

定量下限値：0.1mg/m<sup>3</sup>、高濃度粉じんの下限値：10mg/m<sup>3</sup>

## ★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
①	2020/11/13 (稼働後)		0.11
②	2020/11/13 (稼働後)		0.13
③	2020/11/13 (稼働後)		0.20
④	2020/11/13 (稼働後)		0.17

## ★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	
		Cs-134 (Bq/cm <sup>3</sup> )	Cs-137 (Bq/cm <sup>3</sup> )
①	2020/11/13 (稼働後)	ND	ND
②	2020/11/13 (稼働後)	ND	ND
③	2020/11/13 (稼働後)	ND	ND
④	2020/11/13 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10<sup>-7</sup>Bq/cm<sup>3</sup>、セシウム137：1.0 ×10<sup>-7</sup>Bq/cm<sup>3</sup>

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm<sup>3</sup>]の限度：セシウム134の濃度/2×10<sup>-3</sup>+セシウム137の濃度/3×10<sup>-3</sup>≤1

## 表面汚染密度(★床、★壁、★設備)

	測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm <sup>2</sup> )
		測定日		
床	①	2020/11/13 (稼働後)		ND
	②	2020/11/13 (稼働後)		ND
	③	2020/11/13 (稼働後)		ND
	④	2020/11/13 (稼働後)		ND
壁	⑤-1	2020/11/13 (稼働後)		ND
	⑤-2	2020/11/13 (稼働後)		ND
	⑤-3	2020/11/13 (稼働後)		ND
	⑤-4	2020/11/13 (稼働後)		ND
	⑤-5	2020/11/13 (稼働後)		ND
	⑤-6	2020/11/13 (稼働後)		ND
	⑤-7	2020/11/13 (稼働後)		ND
	⑤-8	2020/11/13 (稼働後)		ND
	⑤-9	2020/11/13 (稼働後)		ND
	⑤-10	2020/11/13 (稼働後)		ND
	⑤-11	2020/11/13 (稼働後)		ND
	⑤-12	2020/11/13 (稼働後)		ND
設備	(i) 破袋機	2020/11/13 (稼働後)		ND
	(ii) 20mmオーバーサイズ集合ベルコン	2020/11/13 (稼働後)		ND
	(iii) トリッパーコンベア	2020/11/13 (稼働後)		ND
	(iv) トリッパーコンベア	2020/11/13 (稼働後)		ND

表面汚染密度検出下限値：0.70 Bq/cm<sup>2</sup>

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm<sup>2</sup>

# 受入・分別施設(双葉②工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年10月

## ◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2019/1/17 (稼働前)		47
	2020/10/16 (稼働後)		54
下流	2019/1/17 (稼働前)		26
	2020/10/16 (稼働後)		40

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2019/1/17 (稼働前)		10
	2020/10/16 (稼働後)		12
下流	2019/1/17 (稼働前)		12
	2020/10/16 (稼働後)		10

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
上流	2019/1/17 (稼働前)		ND
	2020/10/16 (稼働後)		ND
下流	2019/1/17 (稼働前)		ND
	2020/10/16 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

## ●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		放射能濃度 (Bq/m <sup>3</sup> )
		測定日		
集じん機A	円筒ろ紙	2020/10/16 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/10/16 (稼働後)		ND
集じん機B	円筒ろ紙	2020/10/16 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/10/16 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：ろ紙部：0.2 Bq/m<sup>3</sup>、ドレン部：1.0 Bq/m<sup>3</sup>

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

## ◆排水中の放射能濃度

測定項目	放射能濃度 (Bq/L)
測定日	
2020/10/12 (稼働後)	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度/60 + セシウム137の濃度/90 ≤ 1

## ★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m <sup>3</sup> )
	測定日		
①	2020/10/16 (稼働後)		0.9
②	2020/10/16 (稼働後)		1.1
③	2020/10/16 (稼働後)		2.1
④	2020/10/16 (稼働後)		1.5

定量下限値：0.1mg/m<sup>3</sup>、高濃度粉じんの下限値：10mg/m<sup>3</sup>

## ★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
①	2020/10/16 (稼働後)		0.12
②	2020/10/16 (稼働後)		0.12
③	2020/10/16 (稼働後)		0.20
④	2020/10/16 (稼働後)		0.19

## ★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	
		Cs-134 (Bq/cm <sup>3</sup> )	Cs-137 (Bq/cm <sup>3</sup> )
①	2020/10/16 (稼働後)	ND	ND
②	2020/10/16 (稼働後)	ND	ND
③	2020/10/16 (稼働後)	ND	ND
④	2020/10/16 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10<sup>-7</sup>Bq/cm<sup>3</sup>、セシウム137：1.0 ×10<sup>-7</sup>Bq/cm<sup>3</sup>

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm<sup>3</sup>]の限度：セシウム134の濃度/2×10<sup>-3</sup>+セシウム137の濃度/3×10<sup>-3</sup>≤1

## 表面汚染密度(★床、★壁、★設備)

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm <sup>2</sup> )
	測定日		
床	①	2020/10/16 (稼働後)	ND
	②	2020/10/16 (稼働後)	ND
	③	2020/10/16 (稼働後)	ND
	④	2020/10/16 (稼働後)	ND
壁	⑤-1	2020/10/16 (稼働後)	ND
	⑤-2	2020/10/16 (稼働後)	ND
	⑤-3	2020/10/16 (稼働後)	ND
	⑤-4	2020/10/16 (稼働後)	ND
	⑤-5	2020/10/16 (稼働後)	ND
	⑤-6	2020/10/16 (稼働後)	ND
	⑤-7	2020/10/16 (稼働後)	ND
	⑤-8	2020/10/16 (稼働後)	ND
	⑤-9	2020/10/16 (稼働後)	ND
	⑤-10	2020/10/16 (稼働後)	ND
	⑤-11	2020/10/16 (稼働後)	ND
	⑤-12	2020/10/16 (稼働後)	ND
設備	(i) 破袋機	2020/10/16 (稼働後)	ND
	(ii) 20mmオーバーサイズ集合ベルコン	2020/10/16 (稼働後)	ND
	(iii) トリッパーコンベア	2020/10/16 (稼働後)	ND
	(iv) トリッパーコンベア	2020/10/16 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.70 Bq/cm<sup>2</sup>

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm<sup>2</sup>

# 受入・分別施設(双葉②工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年9月

## ◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2019/1/17 (稼働前)		47
	2020/9/7 (稼働後)		53
下流	2019/1/17 (稼働前)		26
	2020/9/7 (稼働後)		40

測定地点	測定項目		増化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2019/1/17 (稼働前)		10
	2020/9/7 (稼働後)		11
下流	2019/1/17 (稼働前)		12
	2020/9/7 (稼働後)		12

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
上流	2019/1/17 (稼働前)		ND
	2020/9/7 (稼働後)		ND
下流	2019/1/17 (稼働前)		ND
	2020/9/7 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

## ●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		放射能濃度 (Bq/m <sup>3</sup> )
		測定日		
集じん機A	円筒ろ紙	2020/9/7	(稼働後)	ND
	フレノ部	2020/9/7	(稼働後)	ND
集じん機B	円筒ろ紙	2020/9/7	(稼働後)	ND
	フレノ部	2020/9/7	(稼働後)	ND

放射能濃度検出下限値：ろ紙部：0.2 Bq/m<sup>3</sup>、フレノ部：0.9 Bq/m<sup>3</sup>

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/m<sup>3</sup>]の限度：セシウム134の濃度/20 + セシウム137の濃度/30 ≤ 1

## ◆排水中の放射能濃度

測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
測定日		
2020/9/12	(稼働後)	ND
2020/9/14	(稼働後)	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度/60 + セシウム137の濃度/90 ≤ 1

## ★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m <sup>3</sup> )
	測定日		
①	2020/9/7	(稼働後)	0.8
②	2020/9/7	(稼働後)	2.8
③	2020/9/7	(稼働後)	1.5
④	2020/9/7	(稼働後)	1.5

定量下限値：0.1mg/m<sup>3</sup>、高濃度粉じんの下限値：10mg/m<sup>3</sup>

## ★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
①	2020/9/7	(稼働後)	0.11
②	2020/9/7	(稼働後)	0.13
③	2020/9/7	(稼働後)	0.18
④	2020/9/7	(稼働後)	0.16

## ★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm <sup>3</sup> )	Cs-137 (Bq/cm <sup>3</sup> )
	測定日			
①	2020/9/7	(稼働後)	ND	ND
②	2020/9/7	(稼働後)	ND	ND
③	2020/9/7	(稼働後)	ND	ND
④	2020/9/7	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 × 10<sup>-7</sup>Bq/cm<sup>3</sup>、セシウム137：1.0 × 10<sup>-7</sup>Bq/cm<sup>3</sup>

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm<sup>3</sup>]の限度：セシウム134の濃度/2 × 10<sup>-3</sup> + セシウム137の濃度/3 × 10<sup>-3</sup> ≤ 1

## 表面汚染密度(★床、★壁、★設備)

	測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm <sup>2</sup> )
		測定日		
床	①	2020/9/7	(稼働後)	ND
	②	2020/9/7	(稼働後)	ND
	③	2020/9/7	(稼働後)	ND
	④	2020/9/7	(稼働後)	ND
壁	⑤-1	2020/9/7	(稼働後)	ND
	⑤-2	2020/9/7	(稼働後)	ND
	⑤-3	2020/9/7	(稼働後)	ND
	⑤-4	2020/9/7	(稼働後)	ND
	⑤-5	2020/9/7	(稼働後)	ND
	⑤-6	2020/9/7	(稼働後)	ND
	⑤-7	2020/9/7	(稼働後)	ND
	⑤-8	2020/9/7	(稼働後)	ND
	⑤-9	2020/9/7	(稼働後)	ND
	⑤-10	2020/9/7	(稼働後)	ND
	⑤-11	2020/9/7	(稼働後)	ND
	⑤-12	2020/9/7	(稼働後)	ND
設備	(i) 破袋機	2020/9/7	(稼働後)	ND
	(ii) 20mmオーバーサイズ集合ベルコン	2020/9/7	(稼働後)	ND
	(iii) トリッパー-コンベア	2020/9/7	(稼働後)	ND
	(iv) トリッパー-コンベア	2020/9/7	(稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.70 Bq/cm<sup>2</sup>

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm<sup>2</sup>

# 受入・分別施設(双葉②工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年8月

## ◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2019/1/17 (稼働前)		47
	2020/8/5 (稼働後)		51
下流	2019/1/17 (稼働前)		26
	2020/8/5 (稼働後)		38

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2019/1/17 (稼働前)		10
	2020/8/5 (稼働後)		11
下流	2019/1/17 (稼働前)		12
	2020/8/5 (稼働後)		13

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
上流	2019/1/17 (稼働前)		ND
	2020/8/5 (稼働後)		ND
下流	2019/1/17 (稼働前)		ND
	2020/8/5 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

## ●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		放射能濃度 (Bq/m <sup>3</sup> )
		測定日		
集じん機A	円筒ろ紙	2020/8/5 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/8/5 (稼働後)		ND
集じん機B	円筒ろ紙	2020/8/5 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/8/5 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：ろ紙部：0.2 Bq/m<sup>3</sup>、ドレン部：0.9 Bq/m<sup>3</sup>

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/m<sup>3</sup>]の限度：セシウム134の濃度/20 + セシウム137の濃度/30 ≤ 1

## ◆排水中の放射能濃度

排水実績はないため測定なし。

## ★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m <sup>3</sup> )
	測定日		
①	2020/8/5 (稼働後)		1.1
②	2020/8/5 (稼働後)		3.6
③	2020/8/5 (稼働後)		1.8
④	2020/8/5 (稼働後)		1.3

定量下限値：0.1mg/m<sup>3</sup>、高濃度粉じんの下限値：10mg/m<sup>3</sup>

## ★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
①	2020/8/5 (稼働後)		0.10
②	2020/8/5 (稼働後)		0.12
③	2020/8/5 (稼働後)		0.18
④	2020/8/5 (稼働後)		0.18

## ★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm <sup>3</sup> )	Cs-137 (Bq/cm <sup>3</sup> )
	測定日			
①	2020/8/5 (稼働後)		ND	ND
②	2020/8/5 (稼働後)		ND	ND
③	2020/8/5 (稼働後)		ND	ND
④	2020/8/5 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 × 10<sup>-7</sup>Bq/cm<sup>3</sup>、セシウム137：1.0 × 10<sup>-7</sup>Bq/cm<sup>3</sup>

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm<sup>3</sup>]の限度：セシウム134の濃度/2 × 10<sup>-3</sup> + セシウム137の濃度/3 × 10<sup>-3</sup> ≤ 1

## 表面汚染密度(★床、★壁、★設備)

	測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm <sup>2</sup> )
		測定日		
床	①	2020/8/5 (稼働後)		ND
	②	2020/8/5 (稼働後)		ND
	③	2020/8/5 (稼働後)		ND
	④	2020/8/5 (稼働後)		ND
壁	⑤-1	2020/8/5 (稼働後)		ND
	⑤-2	2020/8/5 (稼働後)		ND
	⑤-3	2020/8/5 (稼働後)		ND
	⑤-4	2020/8/5 (稼働後)		ND
	⑤-5	2020/8/5 (稼働後)		ND
	⑤-6	2020/8/5 (稼働後)		ND
	⑤-7	2020/8/5 (稼働後)		ND
	⑤-8	2020/8/5 (稼働後)		ND
	⑤-9	2020/8/5 (稼働後)		ND
	⑤-10	2020/8/5 (稼働後)		ND
	⑤-11	2020/8/5 (稼働後)		ND
	⑤-12	2020/8/5 (稼働後)		ND
設備	(i) 破袋機	2020/8/5 (稼働後)		ND
	(ii) 20mmオーバーサイズ集合ベルコン	2020/8/5 (稼働後)		ND
	(iii) トリッパーコンベア	2020/8/5 (稼働後)		ND
	(iv) トリッパーコンベア	2020/8/5 (稼働後)		ND

表面汚染密度検出下限値：0.70 Bq/cm<sup>2</sup>

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm<sup>2</sup>

# 受入・分別施設(双葉②工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年7月

## ◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2019/1/17 (稼働前)		47
	2020/7/1 (稼働後)		47
下流	2019/1/17 (稼働前)		26
	2020/7/1 (稼働後)		39

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2019/1/17 (稼働前)		10
	2020/7/1 (稼働後)		11
下流	2019/1/17 (稼働前)		12
	2020/7/1 (稼働後)		15

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
上流	2019/1/17 (稼働前)		ND
	2020/7/1 (稼働後)		ND
下流	2019/1/17 (稼働前)		ND
	2020/7/1 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

## ●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		放射能濃度 (Bq/m <sup>3</sup> )
		測定日		
集じん機A	円筒ろ紙	2020/7/1 (稼働後)		ND
	フレノ部	2020/7/1 (稼働後)		ND
集じん機B	円筒ろ紙	2020/7/1 (稼働後)		ND
	フレノ部	2020/7/1 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：ろ紙部：0.2 Bq/m<sup>3</sup>、フレノ部：0.9 Bq/m<sup>3</sup>

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/m<sup>3</sup>]の限度：セシウム134の濃度/20 + セシウム137の濃度/30 ≤ 1

## ◆排水中の放射能濃度

測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
測定日		
2020/7/1 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度/60 + セシウム137の濃度/90 ≤ 1

## ★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m <sup>3</sup> )
	測定日		
①	2020/7/1 (稼働後)		2.5
②	2020/7/1 (稼働後)		1.7
③	2020/7/1 (稼働後)		1.7
④	2020/7/1 (稼働後)		0.7

定量下限値：0.1mg/m<sup>3</sup>、高濃度粉じんの下限値：10mg/m<sup>3</sup>

## ★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
①	2020/7/1 (稼働後)		0.10
②	2020/7/1 (稼働後)		0.13
③	2020/7/1 (稼働後)		0.19
④	2020/7/1 (稼働後)		0.18

## ★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm <sup>3</sup> )	Cs-137 (Bq/cm <sup>3</sup> )
	測定日			
①	2020/7/1 (稼働後)		ND	ND
②	2020/7/1 (稼働後)		ND	ND
③	2020/7/1 (稼働後)		ND	ND
④	2020/7/1 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 × 10<sup>-7</sup>Bq/cm<sup>3</sup>、セシウム137：1.0 × 10<sup>-7</sup>Bq/cm<sup>3</sup>

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm<sup>3</sup>]の限度：セシウム134の濃度/2 × 10<sup>-3</sup> + セシウム137の濃度/3 × 10<sup>-3</sup> ≤ 1

## 表面汚染密度(★床、★壁、★設備)

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm <sup>2</sup> )
	測定日		
床	①	2020/7/1 (稼働後)	ND
	②	2020/7/1 (稼働後)	ND
	③	2020/7/1 (稼働後)	ND
	④	2020/7/1 (稼働後)	ND
壁	⑤-1	2020/7/1 (稼働後)	ND
	⑤-2	2020/7/1 (稼働後)	ND
	⑤-3	2020/7/1 (稼働後)	ND
	⑤-4	2020/7/1 (稼働後)	ND
	⑤-5	2020/7/1 (稼働後)	ND
	⑤-6	2020/7/1 (稼働後)	ND
	⑤-7	2020/7/1 (稼働後)	ND
	⑤-8	2020/7/1 (稼働後)	ND
	⑤-9	2020/7/1 (稼働後)	ND
	⑤-10	2020/7/1 (稼働後)	ND
	⑤-11	2020/7/1 (稼働後)	ND
	⑤-12	2020/7/1 (稼働後)	ND
設備	(i) 破袋機	2020/7/1 (稼働後)	ND
	(ii) 20mmオーバーサイズ集合ベルコン	2020/7/1 (稼働後)	ND
	(iii) トリッパーコンベア	2020/7/1 (稼働後)	ND
	(iv) トリッパーコンベア	2020/7/1 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.70 Bq/cm<sup>2</sup>

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm<sup>2</sup>

# 受入・分別施設(双葉②工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年6月

## ◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2019/1/17 (稼働前)		47
	2020/6/4 (稼働後)		100
下流	2019/1/17 (稼働前)		26
	2020/6/4 (稼働後)		38

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2019/1/17 (稼働前)		10
	2020/6/4 (稼働後)		9
下流	2019/1/17 (稼働前)		12
	2020/6/4 (稼働後)		15

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
上流	2019/1/17 (稼働前)		ND
	2020/6/4 (稼働後)		ND
下流	2019/1/17 (稼働前)		ND
	2020/6/4 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

## ●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		放射能濃度 (Bq/m <sup>3</sup> )
		測定日		
集じん機A	円筒ろ紙	2020/6/4	(稼働後)	ND
	ドレン部	2020/6/4	(稼働後)	ND
集じん機B	円筒ろ紙	2020/6/4	(稼働後)	ND
	ドレン部	2020/6/4	(稼働後)	ND

放射能濃度検出下限値：ろ紙部：0.2 Bq/m<sup>3</sup>、ドレン部：0.9 Bq/m<sup>3</sup>

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/m<sup>3</sup>]の限度：セシウム134の濃度/20+セシウム137の濃度/30≤1

## ◆排水中の放射能濃度

排水実績はないため測定なし。

## ★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m <sup>3</sup> )
	測定日		
①	2020/6/4	(稼働後)	1.2
②	2020/6/4	(稼働後)	1.7
③	2020/6/4	(稼働後)	2.7
④	2020/6/4	(稼働後)	1.2

定量下限値：0.1mg/m<sup>3</sup>、高濃度粉じんの下限値：10mg/m<sup>3</sup>

## ★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
①	2020/6/4	(稼働後)	0.11
②	2020/6/4	(稼働後)	0.13
③	2020/6/4	(稼働後)	0.18
④	2020/6/4	(稼働後)	0.17

## ★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm <sup>3</sup> )	Cs-137 (Bq/cm <sup>3</sup> )
	測定日			
①	2020/6/4	(稼働後)	ND	ND
②	2020/6/4	(稼働後)	ND	ND
③	2020/6/4	(稼働後)	ND	ND
④	2020/6/4	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10<sup>-7</sup>Bq/cm<sup>3</sup>、セシウム137：1.0 ×10<sup>-7</sup>Bq/cm<sup>3</sup>

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm<sup>3</sup>]の限度：セシウム134の濃度/2×10<sup>-3</sup>+セシウム137の濃度/3×10<sup>-3</sup>≤1

## 表面汚染密度(★床、★壁、★設備)

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm <sup>2</sup> )
	測定日		
床	①	2020/6/4 (稼働後)	ND
	②	2020/6/4 (稼働後)	ND
	③	2020/6/4 (稼働後)	ND
	④	2020/6/4 (稼働後)	ND
壁	⑤-1	2020/6/4 (稼働後)	ND
	⑤-2	2020/6/4 (稼働後)	ND
	⑤-3	2020/6/4 (稼働後)	ND
	⑤-4	2020/6/4 (稼働後)	ND
	⑤-5	2020/6/4 (稼働後)	ND
	⑤-6	2020/6/4 (稼働後)	ND
	⑤-7	2020/6/4 (稼働後)	ND
	⑤-8	2020/6/4 (稼働後)	ND
	⑤-9	2020/6/4 (稼働後)	ND
	⑤-10	2020/6/4 (稼働後)	ND
	⑤-11	2020/6/4 (稼働後)	ND
	⑤-12	2020/6/4 (稼働後)	ND
設備	(i) 破袋機	2020/6/4 (稼働後)	ND
	(ii) 20mmオーバーサイズ集合ベルコン	2020/6/4 (稼働後)	ND
	(iii) ドリッパーコンベア	2020/6/4 (稼働後)	ND
	(iv) ドリッパーコンベア	2020/6/4 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.70 Bq/cm<sup>2</sup>

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm<sup>2</sup>

# 受入・分別施設(双葉②工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年5月

## ◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2019/1/17 (稼働前)		47
	2020/5/13 (稼働後)		56
下流	2019/1/17 (稼働前)		26
	2020/5/13 (稼働後)		38

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2019/1/17 (稼働前)		10
	2020/5/13 (稼働後)		13
下流	2019/1/17 (稼働前)		12
	2020/5/13 (稼働後)		16

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
上流	2019/1/17 (稼働前)		ND
	2020/5/13 (稼働後)		ND
下流	2019/1/17 (稼働前)		ND
	2020/5/13 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

## ●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		放射能濃度 (Bq/m <sup>3</sup> )
		測定日		
集じん機A	円筒ろ紙	2020/5/13 (稼働後)		ND
	フレノ部	2020/5/13 (稼働後)		ND
集じん機B	円筒ろ紙	2020/5/13 (稼働後)		ND
	フレノ部	2020/5/13 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：ろ紙部：0.2 Bq/m<sup>3</sup>、フレノ部：0.9 Bq/m<sup>3</sup>

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/m<sup>3</sup>]の限度：セシウム134の濃度/20 + セシウム137の濃度/30 ≤ 1

## ◆排水中の放射能濃度

測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
測定日		
2020/5/19 (稼働後)		ND
2020/5/23 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度/60 + セシウム137の濃度/90 ≤ 1

## ★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m <sup>3</sup> )
	測定日		
①	2020/5/13 (稼働後)		0.9
②	2020/5/13 (稼働後)		1.8
③	2020/5/13 (稼働後)		2.0
④	2020/5/13 (稼働後)		1.2

定量下限値：0.1mg/m<sup>3</sup>、高濃度粉じんの下限値：10mg/m<sup>3</sup>

## ★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
①	2020/5/13 (稼働後)		0.11
②	2020/5/13 (稼働後)		0.15
③	2020/5/13 (稼働後)		0.18
④	2020/5/13 (稼働後)		0.18

## ★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	
		Cs-134 (Bq/cm <sup>3</sup> )	Cs-137 (Bq/cm <sup>3</sup> )
①	2020/5/13 (稼働後)	ND	ND
②	2020/5/13 (稼働後)	ND	ND
③	2020/5/13 (稼働後)	ND	ND
④	2020/5/13 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 × 10<sup>-7</sup>Bq/cm<sup>3</sup>、セシウム137：1.0 × 10<sup>-7</sup>Bq/cm<sup>3</sup>

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm<sup>3</sup>]の限度：セシウム134の濃度/2 × 10<sup>-3</sup> + セシウム137の濃度/3 × 10<sup>-3</sup> ≤ 1

## 表面汚染密度(★床、★壁、★設備)

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm <sup>2</sup> )
	測定日		
床	①	2020/5/13 (稼働後)	ND
	②	2020/5/13 (稼働後)	ND
	③	2020/5/13 (稼働後)	ND
	④	2020/5/13 (稼働後)	ND
壁	⑤-1	2020/5/13 (稼働後)	ND
	⑤-2	2020/5/13 (稼働後)	ND
	⑤-3	2020/5/13 (稼働後)	ND
	⑤-4	2020/5/13 (稼働後)	ND
	⑤-5	2020/5/13 (稼働後)	ND
	⑤-6	2020/5/13 (稼働後)	ND
	⑤-7	2020/5/13 (稼働後)	ND
	⑤-8	2020/5/13 (稼働後)	ND
	⑤-9	2020/5/13 (稼働後)	ND
	⑤-10	2020/5/13 (稼働後)	ND
	⑤-11	2020/5/13 (稼働後)	ND
	⑤-12	2020/5/13 (稼働後)	ND
設備	(i) 破袋機	2020/5/13 (稼働後)	ND
	(ii) 20mmオーバーサイズ集合ベルコン	2020/5/13 (稼働後)	ND
	(iii) トリッパー-コンベア	2020/5/13 (稼働後)	ND
	(iv) トリッパー-コンベア	2020/5/13 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.70 Bq/cm<sup>2</sup>

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm<sup>2</sup>

# 受入・分別施設(双葉②工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年4月

## ◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2019/1/17 (稼働前)		47
	2020/4/10 (稼働後)		63
下流	2019/1/17 (稼働前)		26
	2020/4/10 (稼働後)		39

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2019/1/17 (稼働前)		10
	2020/4/10 (稼働後)		13
下流	2019/1/17 (稼働前)		12
	2020/4/10 (稼働後)		16

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
上流	2019/1/17 (稼働前)		ND
	2020/4/10 (稼働後)		ND
下流	2019/1/17 (稼働前)		ND
	2020/4/10 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

## ●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		放射能濃度 (Bq/m <sup>3</sup> )
		測定日		
集じん機A	円筒ろ紙	2020/4/10 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/4/10 (稼働後)		ND
集じん機B	円筒ろ紙	2020/4/10 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/4/10 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：ろ紙部：0.2 Bq/m<sup>3</sup>、ドレン部：0.9 Bq/m<sup>3</sup>

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/m<sup>3</sup>]の限度：セシウム134の濃度/20+セシウム137の濃度/30≦1

## ◆排水中の放射能濃度

測定日	測定項目	放射能濃度 (Bq/L)
2020/4/14 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度/60+セシウム137の濃度/90≦1

## ★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m <sup>3</sup> )
	測定日		
①	2020/4/10 (稼働後)		2.7
②	2020/4/10 (稼働後)		1.1
③	2020/4/10 (稼働後)		0.6
④	2020/4/10 (稼働後)		0.4

定量下限値：0.1mg/m<sup>3</sup>、高濃度粉じんの下限値：10mg/m<sup>3</sup>

## ★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
①	2020/4/10 (稼働後)		0.11
②	2020/4/10 (稼働後)		0.17
③	2020/4/10 (稼働後)		0.17
④	2020/4/10 (稼働後)		0.18

## ★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm <sup>3</sup> )	Cs-137 (Bq/cm <sup>3</sup> )
	測定日			
①	2020/4/10 (稼働後)		ND	ND
②	2020/4/10 (稼働後)		ND	ND
③	2020/4/10 (稼働後)		ND	ND
④	2020/4/10 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10<sup>-7</sup>Bq/cm<sup>3</sup>、セシウム137：1.0 ×10<sup>-7</sup>Bq/cm<sup>3</sup>

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm<sup>3</sup>]の限度：セシウム134の濃度/2×10<sup>-3</sup>+セシウム137の濃度/3×10<sup>-3</sup>≦1

## 表面汚染密度(★床、★壁、★設備)

	測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm <sup>2</sup> )
		測定日		
床	①	2020/4/10 (稼働後)		ND
	②	2020/4/10 (稼働後)		ND
	③	2020/4/10 (稼働後)		ND
	④	2020/4/10 (稼働後)		ND
壁	⑤-1	2020/4/10 (稼働後)		ND
	⑤-2	2020/4/10 (稼働後)		ND
	⑤-3	2020/4/10 (稼働後)		ND
	⑤-4	2020/4/10 (稼働後)		ND
	⑤-5	2020/4/10 (稼働後)		ND
	⑤-6	2020/4/10 (稼働後)		ND
	⑤-7	2020/4/10 (稼働後)		ND
	⑤-8	2020/4/10 (稼働後)		ND
	⑤-9	2020/4/10 (稼働後)		ND
	⑤-10	2020/4/10 (稼働後)		ND
	⑤-11	2020/4/10 (稼働後)		ND
	⑤-12	2020/4/10 (稼働後)		ND
設備	(i) 破袋機	2020/4/10 (稼働後)		ND
	(ii) 20mmオーバーサイズ集合ヘルコン	2020/4/10 (稼働後)		ND
	(iii) トリッパーコンベア	2020/4/10 (稼働後)		ND
	(iv) トリッパーコンベア	2020/4/10 (稼働後)		ND

表面汚染密度検出下限値：0.70 Bq/cm<sup>2</sup>

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm<sup>2</sup>